

団体・企業等名	一般財団法人 Y S心の再生医療研究所			
連絡先	所在地	〒135-0033 東京都江東区深川1丁目5-5 佐藤康行 真我ビル5F		
	TEL	03-6458-8863	FAX	03-6458-8864
	HPアドレス	https://shingaremec.org/		
団体等の紹介・特色	<p>一般財団法人 YS心の再生医療研究所は、2013年に「心の専門家」である佐藤康行 (Yasuyuki Sato) が設立したメンタルヘルスの研究所です。</p> <p>長年の実証研究をベースに「人間の心の仕組み」を解明し、心の健康やあらゆる人間関係の問題を根本から改善するメソッドを開発しております。</p> <p>2022年には、いじめ・不登校・ひきこもり問題を解消していくための「美点発見® 人間関係メソッド」を開発し、様々な教育機関に提供しております。</p>			

★応援隊事業の内容

支援形態	出前授業	見学/校外学習	資料提供	その他 ()	オンライン授業	()	
メニュー	「美点発見」で世界中の人と仲良くなろう!【人間関係改善プログラム】						
	備考						
その他 特記事項	対応教科等	道徳(小・中)、家庭科(高)など					
	テーマ	安全・防災	金融・経済	国際理解	福祉・医療・介護	伝統・文化・芸術	野外体験
		環境教育	食育	職業教育・キャリア教育	情報教育・プログラミング	理科実験	スポーツ
		生活習慣	マナー	ものづくり	情報モラル・リテラシー	外国語	地域理解
		その他 (人間関係改善 / 心の健康 / 自己啓発)					
	必要経費(謝金は除く)	不要	要 ()				
	旅費(講師・スタッフ等)	不要	要 (出張授業の場合のみ)				
	土曜日等の活動	可	不可	応相談			
	対象 (学年の限定等)	幼稚園・認定こども園	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	特別支援学校
対象地域	北西部	五條・北部吉野	北東部	南西部	南東部		

★これまでの学校支援(出前授業・見学等)実施の実績

実施時期	実施校	実施内容
2014年頃～現在	熊本県 小学校 秋田県 公立学校 大分県公立小学校 等	<p><美点発見ワークの実施></p> <p>子ども達や先生が、それぞれの両親や保護者・家族、クラスメートや担任教師などを対象に相手の長所や素晴らしいと思う「美点」を見つけ出し、専用のワークシートに書き出すというプログラム</p>

いつでもどこでも一人でもできる 「美点発見®」人間関係メソッドの進め方



01 まずは先生が担当クラスや関わりのある子どもに対して美点発見を行う

まずはクラス内で気になる子どもや問題がありそうな子どもを対象に美点発見ワークを行います。そして、その対象を他のすべての子どもへ広げていきます。これを継続していくと、先生方の子どもたちに対するとらえ方が大きく変換し、どんなに問題があるように思える子どもでも、素晴らしい子どもにしか見えなくなってきました。

02 子どもに美点発見ワークを実施してもらう

最初は自分の両親の好きなところをたくさん書き出してもらいます。なぜなら両親は人間関係の原点だからです。次に、クラスメイトや担当の先生の好きなところをたくさん書き出します。いずれも嫌いと思うことを書いてもらってOK。そうすることで、子どもの中にある「心のメガネ」がグリーンになり、苦手と思う相手もだんだん好きになっていきます。結果、自尊心も向上していくのです。

03 美点発見をやってみた感想を発表シェアする(クラスやグループ単位で実施した場合)

最後に、美点発見をやってみた感想を書いてもらい、さらに翌日から新たにやってみたいことを発表してもらいます。どんなに苦手な相手でも、誰でも例外なく、必ず美点があるという、共通意識が自然とクラス内で芽生えてきます。これが結果として、いじめや不登校を解消・防止する大きなきっかけになっていくのです。

教職員による推薦コメント

大分県 公立小学校教員

教員や周りの大人が子どもたちに美点発見をすると、子どもたちの中にある輝きが外に溢れ出るようになります。また副産物として、**子どもたちの心の声に、教員が耳を傾けられるようになります。**子どもたちも自分たちの中にある宝物に気づき、自分たちでクラスや学年、学校を動かしていけるようになります。美点発見の威力は絶大です。事実事例をもって、美点発見プロジェクトを推薦させていただきます。

私立中学校 学校長

教育環境が改善され、**学校全体がより魅力的になり、保護者の皆様や地域からも高い評価を頂けるようになりました。**部活動も素晴らしい成果を上げており、それでいながら勉強への集中力も増しているようです。ここまで多方面に影響のある美点発見の成果は、非常に価値のあることです。生徒たちは自分の内面を探る機会が限られていて、今後は美点発見に代表されるような心を大切に教育が、将来の教育の進化をもたらすと信じています。

2022年には、ANA(全日空)が全グループ社員43,000人を対象に公募型研修として美点発見メソッドを導入しました。 

「美点発見®」
人間関係メソッド開発者

佐藤 康行



北海道美瑛市出身。15歳で単身上京し、血洗いからレストランを創業。「世界初の立ち食いステーキ」を考案し、8年で年商50億円(70店舗)を達成した。その後経営権を譲渡し、「心の学校」を創立。以来30年以上にわたり、心の健康と人間関係改善のために実証研究に取り組み、うつ病治療では90日以内の寛解率が90%以上という成果を上げている。研修指導は、ノーベル賞候補となった科学者や有名な医師、大企業の経営者、社員教育などで多数の実績がある。国会議員をはじめとした政治家からの信頼も厚く、財界の人たちとの幅広い付き合いがある。ひきこもり問題解消で大きな成果をあげ、公立小学校のいじめ・不登校児問題も、多くの事例を解決に導いた。主な著書に「しんどい月曜の朝がラクになる本」(サンマーク出版)、「仕事で心が折れそうになったら読む本」(PHP研究所)、「多様の法則」(KADOKAWA)などがある。著書は350冊以上、著書シリーズ累計で250万部に及ぶ。

引きこもり問題解消に貢献した心の専門家が開発

いじめ不登校の問題を 根本から解消

「美点発見®」人間関係メソッドのご案内

この資料は、いじめ不登校の根絶を願う

全国217名の方々からの寄付や支援金を活用し

全国16,000の小学校および中学校に配布していく予定です。

当研究所のサービス案内を目的とした資料ではございません。



いじめや不登校が解消した事例を
多数紹介した新刊本を無料プレゼント >



いじめ不登校の撲滅を目指す 「美点発見®」人間関係メソッドとは？

相手の長所や素晴らしいと思う「美点」を見つけだし、それを専用のワークシートに書き出すという非常にシンプルな方法です。時間的には1日10分でできます。ただし、美点発見は相手を褒めることとは、根本的に異なります。褒めるというのは基本的に目上の人から目下の人に向けて使われることが多く、学校や家庭では、先生や親が子どもに対する場合などに使われる傾向があります。

しかし、美点発見には、目上も目下もないのです。相手を評価するものでもありません。ただ、素直に相手の素晴らしさを感じ取り、それをアウトプットすることです。

美点を発見するとは、自分の心の目を養うことになります。ですから、一人でもできますし、それを口に出さなくても効果があるのです。その点が、褒めることとの大きな違いです。



（ ）の美点発見		（母親○○○）の美点発見	
1	11	1	11
2	12	2	12
3	13	3	13
4	14	4	14
5	15	5	15
6	16	6	16
7	17	7	17
8	18	8	18
9	19	9	19
10	20	10	20

専用のワークシートに「美点」をたくさん書き出す

なぜ、教師が子どもの美点発見を1日10分するだけで、いじめや不登校が根本的に解消するのか？

01

子どもたちの自尊心が向上

子どもたちが互いの長所や良い特性を認識し、共有することで、自己肯定感が高まります。自尊心が向上すると、子どもは自分自身をより価値ある存在として感じ、学校生活に対する肯定的な態度を持ちやすくなります。

02

クラス内や家庭内の人間関係が改善

相互理解と尊重の促進:美点発見を通じて、子どもたちはクラスメートや両親・家族の良い面を認識し、尊重するようになります。これにより、いじめの原因となる誤解や偏見が減少し、より健全な人間関係が築かれます。

03

ポジティブな学習環境の形成

美点発見は、クラス全体の雰囲気を変えてくれます。子どもたちが互いの良い点を認め合うことで、協力的で支援的な学習環境が形成されます。

BEFORE

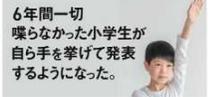
AFTER

6年間一切喋らなかつた小学6年生男子

場面緘黙[※]でクラス内で一切発言しない児童だった。それが6年以上も続いていた。

※場面緘黙（ぼめんかんもく）とは特定の社会的場面（学校や職場など）で話すことができなくなる精神疾患の一つ。

一人の児童がその子のことを「**〇〇くんは聴くことの神**」と書いた。クラス中で拍手が起こり、**6年間一言も話さなかつたその児童が授業で手を挙げて話すようになった。**



ルールを守らず手がつけられない小学5年生男子

時間を守らない、器物損壊等、ルールを守らず人に迷惑を掛け、友達を巻き込んで悪さをする手のつけられない児童とレッテルを貼られ教師も日々困っていた。

本当は友だちを元気づけたりするために一生懸命だということが判明。それをその子に伝えると表情が輝き、「**ようやくわかってもらった**」とのこと。**その日を境に行動や言葉、態度が一変**。リーダーとしての資質を発揮し、いい影響を与える存在となる。

精神科に通ういじめっこだった中2男子

「教室が怖い」「人が怖い」「同級生と合わない」と保健室に入室。小学生のときから精神科を受診。小学生ではいじめっこ（言葉と行動の暴力）だった。

自分が何のために生まれ、何をしようとしているのかを理解できたと同時に自分の役割に気づく。**自分の中にある心棒を大事にし、自分らしく、あるがままに生きる決意をする**と**性格が激変**。

同級生からのいじめで不登校だった小5女子

同級生からいじめられていると訴え保健室登校。夜中も妄想が止まらず不登校になる。心身不良に陥り精神科を受診するが改善しなかった。

親からの愛を確信すると、真っ白だった頬に血色が戻った。恐怖がなくなり、絶えず苦しめられた過敏性大腸炎は回復。**ほぼ食べられなかつた食欲が戻り、体調が良くなる**。中学では保健室登校で過ごす、高校は自ら望んだ通信制の高校を卒業。

クラス全員から嫌われていた中3男子

マイナス思考、人を裏切りクラス全員から嫌われる。同級生、教師全員を敵に回すほど性格が歪んでいると思われており、保健室登校、相談室登校。

生徒の才能が開花。**全くの別人になり、口から出る言葉は人の美点ばかり**。**同級生の美点、教師の美点、学校の美点を詩に書くようになり、生まれかわったようになる**。通常の教室に復帰。

「美点発見」で世界中の人と仲良くなろう！ 【人間関係改善プログラム】

一般財団法人
YS心の再生医療研究所

プログラム概要

美点発見とは、相手の長所や素晴らしいと思う「美点」を見つけだし、それを専用のワークシートに多く書き出すことで、人間関係や自尊心を向上させる方法です。

どんなに嫌いな人でも美点は必ず存在し、それを発見することで、人間関係を円滑にすることができます。それは自分自身との関係(=自尊心)にも好影響を与え、心の健康を大きく増進させます。



対象者	小学生、中学生、高校生、特別支援学校の児童・生徒	実施可能エリア	全国
テーマ	自己啓発・人間関係・心の健康	対応可能日	平日授業、平日放課後、土曜日、日・祝日や夏休み等の長期休暇
費用	要相談 交通費実費、資料実費	主な開催場所	学校、社会教育施設(コミュニティセンター)その他(公民館、図書館など)
所要時間	90分 ※60～120分でアレンジ可能	対応条件	条件をご相談ください

活動概要

【活動のきっかけ】

当研究所は2013年に設立以来、心の健康や人間関係改善のための実証研究に取り組んできました。その中でいじめや不登校、家庭内の引きこもり等に関する相談を多数受ける中で、「美点発見®」人間関係メソッドを開発しました。

このメソッドは、何か新しい知識をインプットするのではなく、元々人間の中にある「素晴らしい部分＝美点」を引き出す(アウトプット)という方法です。実際、この美点発見を一部の学校の先生が授業やホームルームで実践したところ、一言も喋らなかつた男子生徒が授業で発表するようになったり、クラス内でのいじめや不登校の問題が解消したという報告が相次ぎました。私たちは、この美点発見を全国の学校へ普及させて、子供達の心の健康や先生や家族との人間関係の向上に貢献していきたいと考えています。

【実施までの流れ】

まずはメールにてご連絡ください

件名に【美点発見プログラムを希望】を記入いただき、学校名、ご担当者名、ご連絡先、ご希望の曜日と時間帯をメールにてご連絡ください。

実施日程と開催場所をご相談の上、決定します。

事務局より、実施の日程候補をお送りいたしますので、調整の上、実施日を決定します。

ワークシートの準備と実施

事務局より、講師のプロフィール、美点発見のワークシートとマニュアル(PDF)をメールにてお送りしますので、参加人数分をプリント印刷の上、当日ご用意ください。

活動の特徴・工夫

① 誰でも簡単に実践できる

当日は、所定のワークシートへただひたすら記入するだけです。筆記用具だけ持参すれば誰でも簡単に実践できます。

② 親子でも子供一人でも実施できる

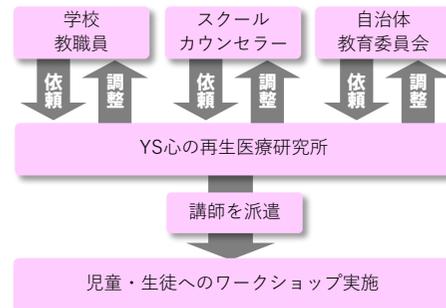
美点発見ワークは家庭内で親子同士でもできますし、子供一人でもできます。

③ 先生や両親も一緒にやってみる

このプログラムは生徒を対象としていますが、担当の先生やご両親も一緒にやると、とても高い人間関係改善効果が期待できます。

【実施体制】

学校教職員、スクールカウンセラー、自治体(教育委員会)からの要請を受けて、日程や開催場所を想定し、当日、講師を派遣します。状況に応じて事前に電話かオンラインにてお打ち合わせの上、ワークショップを実施。



【ねらい】

- 美点発見のワークを通じて、保護者・家族や先生・クラスメートとの人間関係を高める。
- 自分自身との関係(自尊心)も高まり、結果としていじめや不登校等の防止にもなる。

【進行概要(時間・内容)】 60～90分

STEP 1 (10分) ▶ 家族やクラス内の人間関係が良くなる美点発見とは？
▶ 褒めることとの違いは？
▶ 苦手な人の美点発見をする方法

レクチャー

STEP 2 (20～30分) ▶ 自分のお母さんやお父さん、家族の好きなところをたくさん書き出す。
▶ 苦手だなと思うことも書いてOK。

ワークと発表

記入見本 (母親○○○)の美点発見	
料理をつくってくれた	勉強を教えてくれた
掃除が得意	手袋を編んでくれた
笑顔が素敵	家族に信頼されている
春先してくれた	字がきれい
きれいな声	おほかから
優しい	誕生日を祝ってくれた
話がおもしろい	ゴミを捨ててくれた
友人が多い	お弁当を作ってくれた
動物が好き	運動会に来てくれた
子どもが好き	歌が上手

STEP 3 (20～30分) ▶ クラスメイトや担当の先生の好きなところをたくさん書き出す。
▶ 苦手だなと思うことも書いてOK。

STEP 4 (20分) ▶ 美点発見をやってみた感想を書く。
▶ 翌日から新たにやってみたいことを発表。

感想と行動



児童・生徒の声

クラスの苦手な生徒と話しができるようになった。自分は両親に大事にされているとわかってうれしかった！

教師の声

無条件で子ども達が大好きになり、感謝そのものに見えてきた。クラス内でいじめがなくなり、不登校も改善した。

保護者の声

初めて子供から「産んでくれてありがとう」と言われた。涙が出た。

本プログラムのポイント

- 人生における人間関係の大切さを学ぶ。
- 自分とは意見や性格が異なるタイプの人も仲良くなれる方法を体験する。
- 世界から不毛な争いをなくすことへ関心を持ってもらう。

今後の展望

全国の学校の教職関係者、教育専門家、PTA等と連携を深め、美点発見の認知促進を図るとともに、

1. 増え続けているいじめ件数や不登校者数の減少
2. 教職員のメンタルヘルス向上と休職率の低下
3. 日本国民全体の心の健康の向上(うつ病防止など)

に貢献すべく、さらに普及を促進していきたい。

企業・団体 一般財団法人 YS心の再生医療研究所
連絡先

〒135-0033 東京都江東区深川1丁目5-5 佐藤康行真我ビル5F
直通TEL 090-7007-8277 代表番号 03-6458-8863(10:00-18:30)
e-mail biten@shinga.com